



### 今まさに自分の行動が試されるとき～ピンチをチャンスに～ 校長 猪瀬 政幸

突然の休校措置で、誰もが経験したことのない学年末を迎えています。世間では一日でトイレットペーパーが店舗からなくなりました。慌てて購入した人の多くはデマ情報と分かっていて「買う」という行動をとったようです。マスクに関しても、本当に必要な人の所に行き渡らないため、結果的に買い占めた人も感染するリスクが増え、より経済が停滞する原因をつくっています。今こそ、自分の行動が社会にどう影響するのか、他人軸でなく自分軸で判断し、一人一人が自分の行動に責任をもつことが大切です。

こんな時だからこそ、ピンチをチャンスに変えてみてはどうでしょう。誰かを批判したり、自分ではどうしようもない事に抗っても意味がありません。捉え方を変えて、突然与えられた時間を有効に活用しませんか？今まで出来なかった事に取り組む。新しいことに挑戦する。読書をするのも良いでしょう。家族と一緒に過ごす時間が増えるので、何か家族との絆を深めることをする。3年生は卒業後に向けての準備に充ててもかまいません。とにかく前向きに日々を過ごしてください。

3年生は、義務教育を終え自立した大人になるための一步を踏み出します。これまで支えてくれた親や友人、周囲の人に対して感謝の気持ちをしっかり伝え、旅立ちの日に臨んでください。

#### ～ 保護者の皆様へ ～

今年度は、これまでの本校の教育活動全般を大きく見直し、様々な改善・改革を図ってきました。その過程において、生徒たちには苦勞をかけてしまったことも多々あります。しかし、そんな中でも常にひたむきな姿勢で活動に取り組み、一人一人が大きく成長してくれたものと感じております。それには、保護者や地域の方々のご理解・ご協力があったからこそと、誠に感謝しております。来年度も引き続きご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

さて、本校の教育活動に関するアンケートへのご協力ありがとうございました。別紙にて集計結果を記載しておりますのでご参照ください。保護者会が中止になったため、アンケートの結果についても直接お話しすることが出来ませんでしたので、紙面にてコメントさせていただきます。

○生徒アンケートの「1 授業は分かりやすい」という質問に対する肯定的な回答が、全体では 84%を占め、おおむね満足いく結果ではありましたが、1年生では 81%にとどまり、前年度を下回りました。保護者アンケートでは、同様の質問に対する肯定的な回答は 70%で、前年度より各学年で 2～5%上がったものの、まだ高い水準とは言えません。また、毎日の家庭学習の習慣に関しては、生徒、保護者とも肯定的回答が、ここ数年来、5割前後という結果が続いています。

新学習指導要領が目指す「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けて、教員の相互授業参観や校内研修会を通じて授業改善に取り組んでまいりました。しかし、改善の度合いが教員によって差があることも事実です。今後も組織的な研修を進めるとともに、授業公開日に改善の状況を保護者に積極的に観てもらうなどして、全ての教員が意欲的に改善に取り組むことで、学校全体の授業力の向上を目指していきます。同時に、家庭学習が習慣化していない生徒に、自ら学習に取り組む意欲をもたせるような課題や授業内容の工夫が必要と考えます。

○「5 体育祭や合唱祭などの行事に意欲的に取り組んでいる」という質問に対し、3年生は 94%、生徒全体でも 89%が肯定的な回答でした。一部内容を変更し準備や練習時間を減らして行事を行いました。限られた条件の中でも生徒は意欲的に取り組んでくれたようです。しかし、四中の伝統である「8 上級生の姿を見て下級生が学び・頑張る場面がある」や、「11 生徒会活動に意欲的に取り組んでいる」の質問に、1, 2年生の評価がさほど高くない結果も出ています。主権者教育の推進も含め、行事だけではなく、学活や総合の内容を整理し、学校全体で協働して何かを作り上げたり、人のために行動する意識を高める取り組みを積極的に取り入れていく必要があると考えます。

○学年だよりは、年間で各学年 50～70号以上発行しています。「13 学校だより、学年だより、学校ホームページ」に関する質問に、保護者の 8割から肯定的な回答をいただきましたが、生徒の関心は低かったようです。今年度、ホームページを通じて日々の学校の様子を十分に伝えることが出来なかったことが課題としてあるため、来年度はホームページの充実を図ります。

○この他、自由記述でも様々なご意見をいただきました。一つ一つ真摯に受け止め、来年度の教育活動に活かしていきたいと思ひます。

## ◇四中生頑張っています

女子バレーボール部 第9ブロック冬季大会 準優勝  
令和元年度東京都教育委員会 防災標語コンクール 優秀賞 1B Tさん  
「日頃から 備えておこう 物と知恵」  
Pepper 社会貢献プログラム 全国大会出場(発表者) 1C Sさん 1C Sさん  
(「高齢化社会に笑顔の花を咲かせよう」に取組み、取組者は他1A Mさん1B Tさんの4名)

## ◇新入生保護者説明会を行いました

2/10(月)、新入生保護者説明会を行いました。93名の保護者の方が参加されました。学校からは教育課程、中学校の生活、保健関係等の説明を行いました。説明会の後は体育館に移動していただき、制服の採寸を行いました。児童も来校し、保護者と一緒にブレザーの袖の長さや裾の長さ、スカートの丈などの寸法を計ってもらっていました。児童は業者の方にメジャーを当ててもらう時には、少し緊張気味でしたが笑顔もこぼれていました。中学校生活への期待が垣間見られました。



## ◇いのちの授業を行いました

2/27(木)、いのちの語り部である青木千景氏を講師にお迎えし、3年生を対象にいのちの授業を行いました。青木氏は保育園や幼稚園、小中学校、高校などでいのちの授業を数多く行い、全国でトークショーも行っています。今回は、命はたった1度のものであり、命はバトンが受け継がれて一人一人が此処にいることや命の重さを教えていただきました。また、命の誕生をスライドやビデオ、模型等を使ってわかりやすく説明していただき、ヒトの誕生の過程とその不思議さを学ぶことが出来ました。自分を信じることで数%しか使われていない脳をもっと活性化させることが出来ることや自分に自信をもって生きてほしい、自分を大切にしてほしいとメッセージをいただきました。4月から新生活が始まり多くの出会いと学びが待っている3年生にとって、有意義な授業となりました。



## ◇喫煙防止学習を行いました

2/28(金)、日本禁煙協会理事の宮崎恭一氏をお迎えし、1年生を対象に喫煙防止学習会を実施しました。煙草の害についてスライドを使いながらお話をいただきました。煙草に含まれるニコチンの害や副流煙の怖さ、禁煙ポスターの国による違い等について教えていただきました。1年生には喫煙の有害性や喫煙者だけでなく、周りの人の健康を損なわせてしまうことが理解できたと思います。



### 3月～4月始めの主な行事

- 3/2 臨時休校始(～25)
- 3/6 全校登校日
- 17 3年生登校日
- 19 卒業式
- 25 1・2年登校日
- 26 春季休業日始(～4/3)

始業式(6日予定) } 変更の場合は、学年だよ  
入学式(7日予定) } り又は緊急メール等で  
連絡いたします

## ◇救命救急講習を行いました

2/28(金)、狛江消防署の方の指導の下、3年生を対象に救命救急の講習を行いました。講義の後、グループに分かれて心肺蘇生の体験やAEDを使った体験を全員が行いました。また、食道に物を詰まらせてしまった場合の気道確保の方法、止血の方法についても学びました。3時間の講習後、参加した生徒全員に修了証をいただきました。

